

都市再生整備計画(第3回変更)

ちゅうおうちょう
中央町地区

やまぐち うべし
山口県 宇部市

令和元年12月

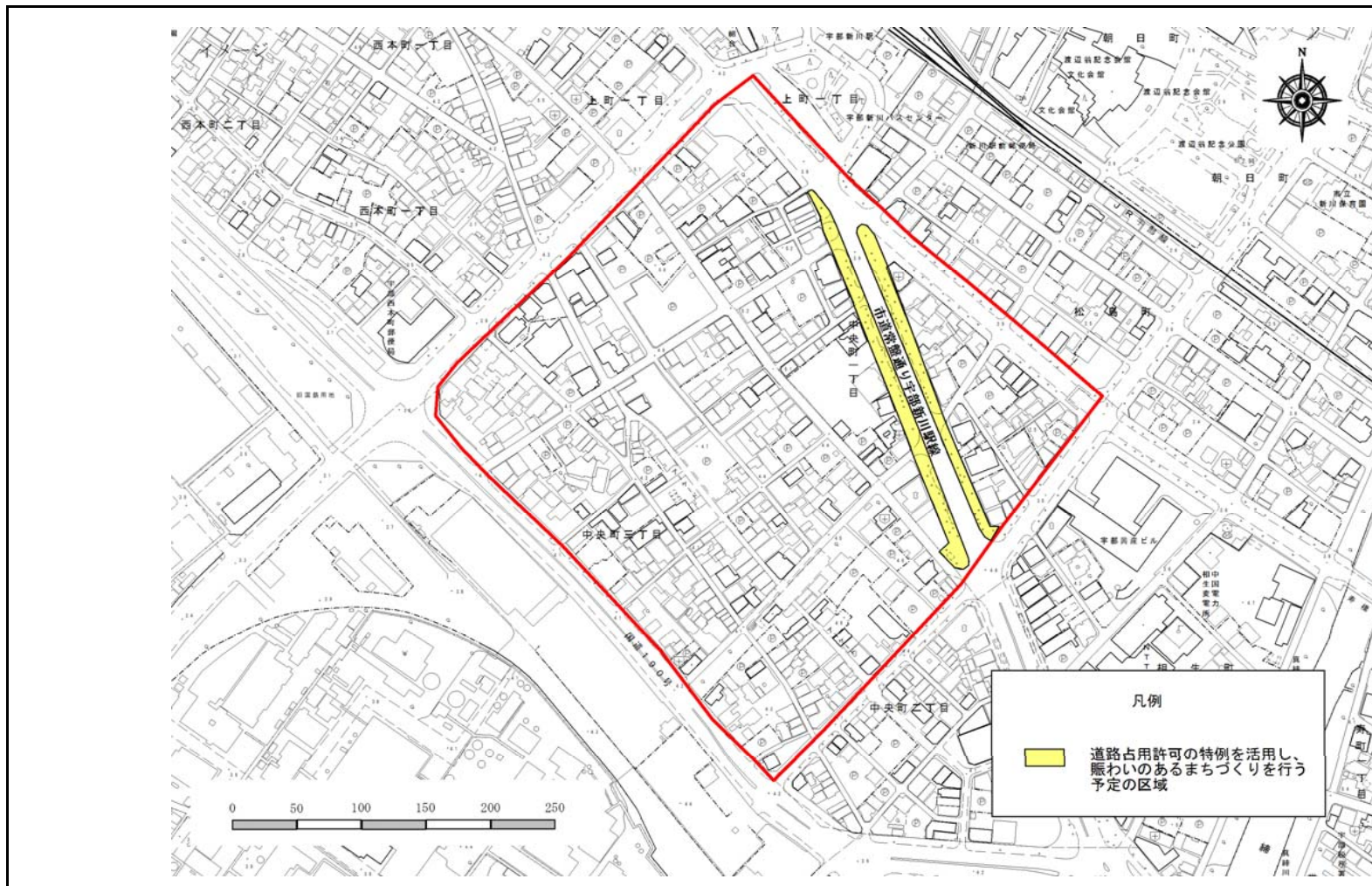
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【交流の場の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路等や交流広場を整備することにより、地域住民の交流および市民活動を促進し、賑わいを創出する。 ・シンボルロード(市道常盤通り宇部新川駅線)において、花回廊として花壇と照明灯を整備するとともに、まちなかでイベントを行うことにより、人々が都市景観を楽しみながら散策し、交流してもらえるような魅力ある空間形成を行う。 	<p>交流広場のリニューアル(高質空間形成施設) 花壇整備(高質空間形成施設) 照明灯整備(高質空間形成施設) 市道(歩行者専用道路)(道路) ストリートファニチャー(彫刻等)(高質空間形成施設) オープンカフェ社会実験(提案事業)</p>
<p>その他</p> <p>宇部の彫刻は1958年(昭和33年)国鉄宇部新川駅前広場に置かれた「ゆあみする女」が契機となり、まちに彫刻を置こうとする「宇部を彫刻で飾る運動」が市民運動として広がった歴史がある。ときわ公園の彫刻野外展示場では、1961年(昭和36年)以来、大規模な野外彫刻の公募展「UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」を2年に一度開催している。現在、歴代の入賞作品などが、市街地や公園などに設置されている。そういった中で、中心市街地への彫刻の設置を推進しており、彫刻の設置により、一層、親しみの持てる環境づくりが求められている。</p>	

制度別詳細1-1(道路占用に関する事項)

制度別詳細【道路占用許可基準の特例】

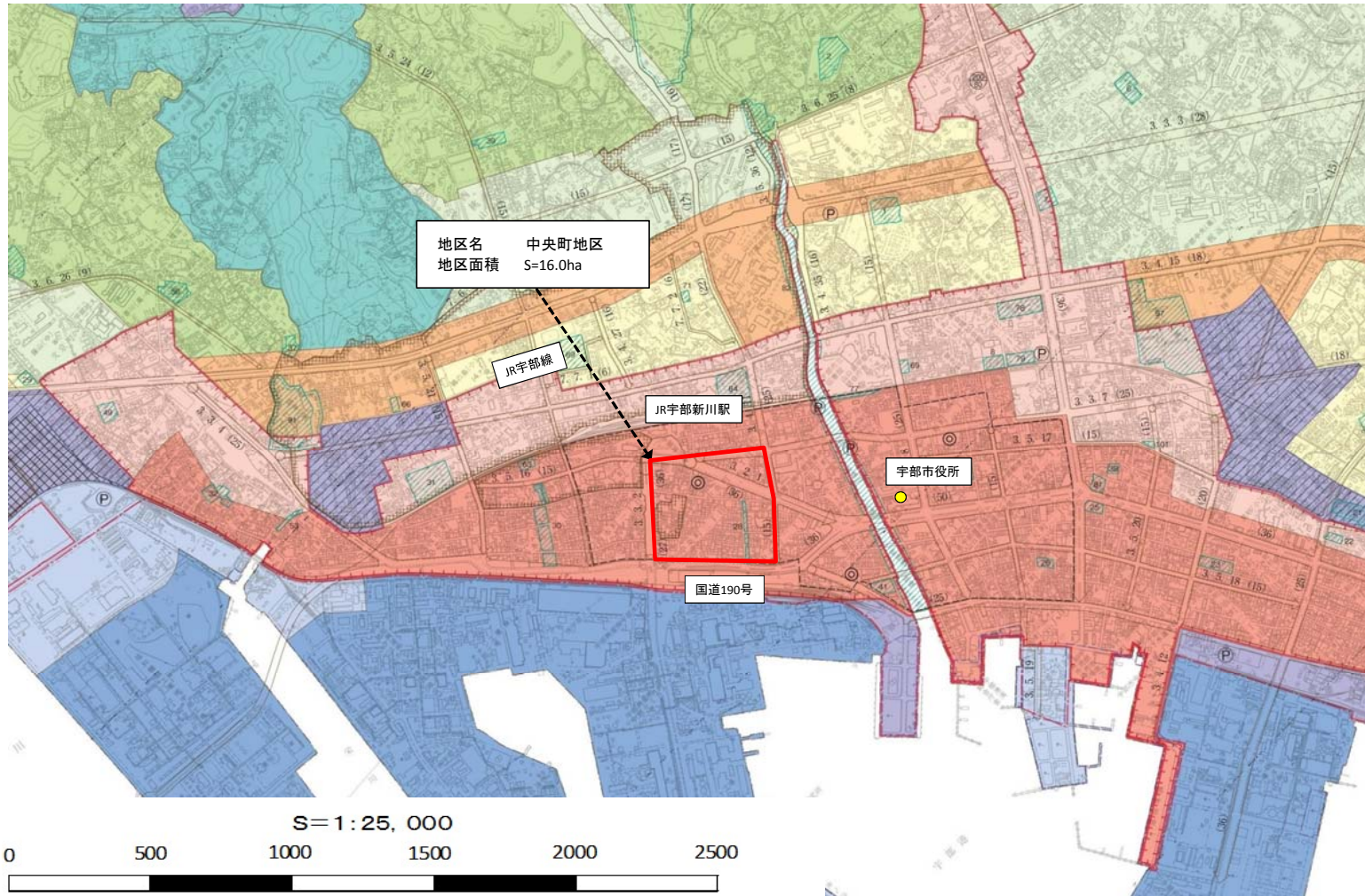
制度を活用して整備・設置する施設等の配置を示す地図



都市再生整備計画の区域

中央町地区(山口県宇部市)	面積	16 ha	区域	宇部市中央町三丁目の全部と中央町一丁目、中央町二丁目の一部
---------------	----	-------	----	-------------------------------

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



中央町地区(山口県宇部市) 整備方針概要図

目標	・中央町地区の交流人口	代表的な指標	中央町地区の交流人口 (人)	1,882	(27年度)	→	2,250	(2年度)
			()	()	(年度)	→	()	(年度)
			()	()	(年度)	→	()	(年度)

